

## 「第3回 みやぎ洋上風力発電等導入研究会」及び 「洋上風力エネルギーフォーラム」を開催します

県では、東日本大震災からの創造的復興を目指し、再生可能エネルギーの積極的な導入に取り組んでおり、特に、未利用で大規模な再生可能エネルギー源として期待される洋上風力発電の導入についても検討を進めています。

昨年9月には、関係行政機関や海域利用者、大学研究機関などによる「みやぎ洋上風力発電等導入研究会」を設置し、これまでに、先進地事例調査などを行うとともに、情報共有を図りながら、検討を進めてきたところです。

今回、「第3回研究会」において、県内への洋上風力発電等の導入可能性調査エリアを選定するとともに、併せて、県民の皆さまに洋上風力発電について広く知っていただく機会として「洋上風力エネルギーフォーラム」を同日開催しますので、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1 日 時

平成29年3月24日（金）

午前10時から正午まで（研究会）

午後1時30分から午後3時40分まで（フォーラム）

#### 2 会 場

ホテルメトロポリタン仙台（仙台市青葉区中央1丁目1-1）

4階千代西（研究会）

4階千代東南（フォーラム）

#### 3 開催概要

##### 第3回みやぎ洋上風力発電等導入研究会（10：00～）

（1）挨拶 宮城県環境生活部長 佐野 好昭（研究会座長）

- （2）議事 ①導入可能性調査エリアに関する意見照会結果について  
②導入可能性調査エリア選定について  
③今後の展開について

（3）対象 研究会委員（別添名簿のとおり）及び傍聴希望者（風力発電事業者等）

約100名（委員約40名、傍聴者約60名）参加予定

##### 洋上風力エネルギーフォーラム（13：30～）

（1）内容 ①講演Ⅰ【自治体】「風力発電関連産業の『総合拠点』を目指して」

北九州市港湾空港局

エネルギー産業拠点化推進担当部長 光 武 裕 次 氏

②講演Ⅱ【事業者】「日本発 大規模洋上風力発電プロジェクト始動」

株式会社ウィンド・パワー・エナジー

代表取締役 小松崎 衛 氏



第1回研究会



洋上風力発電イメージ

③県からの情報提供「みやぎ洋上風力発電等導入研究会について」

④パネルディスカッション「宮城県における風力発電の可能性」

【パネリスト】

大 学 東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻

教授 石 原 孟 氏

国 経済産業省 資源エネルギー庁

省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課

課長補佐 関 大 輔 氏

環境省 総合環境政策局 環境影響評価課

課長補佐 井 上 直 己 氏

自治体 北九州市 港湾空港局

エネルギー産業拠点化推進担当部長 光 武 裕 次 氏

企 業 株式会社ウィンド・パワー・エナジー

代表取締役 小松崎 衛 氏

株式会社日立製作所 電力ビジネスユニット

新エネルギーソリューション事業部新エネルギーシステム本部

チーフプロジェクトマネージャ 松 信 隆 氏

【コーディネーター】宮城県 環境生活部長 佐 野 好 昭

(2) 展示 会場内に、風力発電事業者等によるブースを設け、パネルや風車模型等の展示を行います。

【参加企業（五十音順）】

(株)ウィンド・パワー・エナジー、(株)気仙沼市民の森風力発電所、

戸田建設(株)、(株)日立製作所、(株)ユーラスエナジーホールディングス

(3) 対象 関連企業、地域の関係団体、国・県・市町村職員、一般県民等

約160名参加予定